

「ZOOM」を使って自宅にしながら オンライン施設見学・職場体験をしよう!

皆さんが家庭から出したごみが、どのような施設で、どのように処理・リサイクルされているか知っていますか? ZOOMを使って、自宅にいなながらオンラインで施設見学・職場体験し、ごみについて学んでみましょう。ぜひ親子揃ってお申込みください。

- ▼とき 8月9日(月・振替休日) 10時~11時30分
- ▼ところ 自宅(オンライン環境が整っている場所からアクセスしてください)
- ▼対象施設 リサイクルセンター(町美化センター内)
- ▼内容 ZOOMを使用したオンライン施設見学および職場体験
- ▼対象 ZOOMが利用できる環境で参加可能な町内在住の方
- ▼使用ソフトウェア ZOOM(事前にご自身で、アプリケーションのインストールを行ってください)
- ▼定員 30人程度(先着順)
※1回線で複数人視聴する場合は、1人として扱います。
- ▼費用 無料(視聴等による通信料等は各自で負担してください)
- ▼募集期間 7月5日(月)~30日(金)



▲昨年度イベント内でのペットボトル手選別体験の様子

▼申込方法 参加者の人数、氏名(ふりがな)、住所、電話番号及び年齢をメールの本文に記載してお送りください。
▼参加者への連絡 参加が決定した方に、ID、パスワード、参加方法を案内します。
▼その他 参加賞あり

問・申 環境課
☎(72)4438
kankyo@town.oiso.kana
gawa.jp

風水害に対する備え

全国各地で毎年、台風や梅雨前線等の影響による多量の降雨で、洪水や土砂災害等の風水害が発生しています。

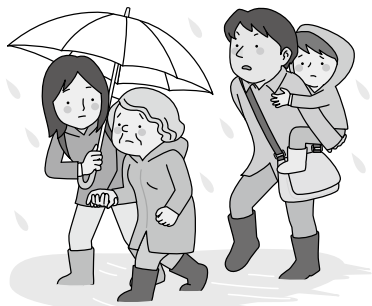
風水害では、逃げ遅れにより甚大な被害が発生します。

「まだ避難しなくても大丈夫」「近所の人が誰も避難していない」からではなく、自ら積極的に避難することが重要です。

町が公開しているハザードマップを普段から確認し、いつ、どこに避難するか、事前にルールを決めておきましょう。

高齢者等避難・避難指示が発令されなくても、気象情報等に十分注意し、早めに避難することが命を救います。

問消防署 ☎(61)0911



災害対策基本法が改正されました

問危機管理課 ☎内線241

町が発令する避難情報について、災害対策基本法が改正されたことに伴い、「避難勧告」が廃止され、「避難指示」に統一されました。「避難指示」が発令された時点で山や川の近くなど危険な場所にいる方は、必ず安全な場所に避難してください。

警戒レベル	状況	行動を促す情報		住民のみなさんがとるべき行動
		気象庁が発表	大磯町が発令	
5	災害発生又は切迫	<ul style="list-style-type: none"> ・大雨特別警報 ・氾濫発生情報 	緊急安全確保	すでに災害が発生している(可能性が高い)状況のため、命を守るために安全な場所を確保する
~〔警戒レベル4までに必ず避難〕~				
4	災害のおそれ高い	<ul style="list-style-type: none"> ・土砂災害警戒情報 ・高潮特別警報 	<ul style="list-style-type: none"> ・氾濫危険情報 ・高潮警報 	避難指示 山や川の近くなど危険な場所にいる方は全員避難を開始する
3	災害のおそれあり	<ul style="list-style-type: none"> ・大雨警報 ・氾濫警戒警報 ・洪水警報 	高齢者等避難	避難に時間がかかる高齢者や障がいのある方で山や川の近くなど危険な場所にいる方は避難を開始する
2	気象状況悪化	<ul style="list-style-type: none"> ・氾濫注意情報 ・洪水注意報 	<ul style="list-style-type: none"> ・大雨注意報 ・高潮注意報 	自らの避難手順を確認する
1	今後気象状況悪化のおそれ	<ul style="list-style-type: none"> ・早期注意情報 		災害への心構えを高める